

【徳島県海部郡牟岐町】町内関係者の連携による牟岐町ジビエの認知度向上に向けたブランド構築

1年を通じてジビエの捕獲・供給が可能な牟岐町の独自性をコンセプトに、町内の観光事業者等と連携をした地域内外へのブランド構築に向けた取組を推進

地域の状況及び、申請当初の企画

地域資源	ジビエの処理・加工施設（徳島県認証『阿波地美栄』の食肉処理施設）、牟岐川（アクティビティ）、山間部の緑豊かな景観、季節の野菜、築150年以上の古民家など
地域課題	●少子高齢化に加え、若者の流出や出生率の低下が進み、人口減少に直面＝地域活力の低下 ●若年層の働き手不足 ●シカやイノシシなどの野生動物が増加し、農作物への被害が深刻化
ビジネスアイデア	●ジビエをフックにした商品サービスの提供と食育 ●ジビエの食肉加工・販売 ●角、骨、皮等廃棄物の有効活用し、アクセサリや皮製品など服飾雑貨の開発 ●ジビエ体験プログラムの企画・運営

コーディネーター＆専門家による支援

コーディネーター



宮崎 秀和氏 地域活性化、6次産業化、農山漁村イノベーション等の支援などを中心に、新規事業立上げ、ビジネスモデル構築、コンセプト立案、ブランド化及びブランディング支援、商品開発支援、デザインコーディネート、販路コーディネート等のマーケティング、事業計画策定などの支援活動を実施。

コーディネーターが考えた支援のポイント

この地域の特徴と他地域の特徴の明確にし、差別化ポイントを見出す必要
この地域の特徴に基づいたブランディング構築が必要

専門家

ブランディング・商品開発・販路開拓支援

料理人の経験を有し、現在は飲食店舗・加工施設の新規開業支援に従事。また、飲食店舗の経営再生や食品のプライベートブランド・OEM商品の開発に携わり、食全般のコンサルティング活動を実施。

コーディネーターが考えた専門家選定のポイント

新商品ブランドをPRするに当たり、商品開発、フードコーディネート等について、多くの実績を持つ

【当初メンバー】

むぎ青空プロジェクト
（申請者）

牟岐町猟友会
（狩猟者）

Gibierlab匠会
（加工事業者）

牟岐町・商工会
（協力自治体）

【加わったメンバー】

飲食店
（メニュー開発）

NPO法人
（観光コンテンツ協力）

観光協会
（プロモーション）

観光局
（観光コンテンツ造成）

マッチング

現状把握及び
優位性の明確化

他地域との差別化を図る観点から、申請者、町役場、商工会、猟銃会にジビエの特徴、捕獲数等のヒアリングを実施。ヒアリングの結果、「1年を通じてジビエを捕獲が可能という点で他地域との差別化を図ることができる」ことが分かった。

コンセプト設計及び
ブランド化

他地域との差別化を目的とするブランド構築に向け、申請者、町役場、商工会の担当者間で議論を実施。ブランド名の「むぎ彩(いろ)ジビエ」や、コンセプト等を決定。更に、専門家も交え、PR方法、商品開発に向けた方向性の整理を実施。

コンテンツ開発及び
今後のプラン

PRに向けたブランドロゴやPR素材作成に着手。作成した素材をもとに地域内外へのプロモーションするために新たに観光事業者とも連携を図ることとし、今後、「むぎ彩(いろ)ジビエ」を冠としたイベント等の取組を実施予定。

現時点での
成果

- 牟岐町ジビエの現状分析を行った上で、差別化を図ることが可能なポイントの明確化、ブランドコンセプト等を作成
- 地域内外へのPRに向け、観光事業者等をプロジェクトメンバーに追加
- 「むぎ彩(いろ)ジビエ」のPRに向けた素材を作成

今後に向けた展望・課題

- 新ブランド「むぎ彩(いろ)ジビエ」の商品開発・販路拡大
- 地域内外への「むぎ彩(いろ)ジビエ」ブランド品質のPR
- 「むぎ彩(いろ)ジビエ」と連携した新たな商品サービス開発の実現